



経堂バプテスト教会

教会短信

2017年4月9日

No. 72

牧師 間瀬 善彦

桜の花の咲く季節となりました。いろいろな花が咲き誇り、春の訪れを感じます。これから暖かい日が続いていくことでしょう。地域の皆様、お元気にお過ごしでしょうか。

さて、今年のイースター（復活祭）は、4月16日（日）です。イエス・キリストは、すべての人びとの罪の身代わり十字架につけられて死んでくださいました。そして、神は、死なれたイエスを3日目に復活させられました。わたしたちはそのことを信じるだけで、神から救いが与えられるのです。

ただこのように申し上げますと、イエス・キリストは、何の痛みも苦しみもなく、神に命じるままに十字架について死なれたと思われるかもしれませんが、しかし、そうではないのです。

聖書によりますと、イエスは十字架につけられる前、オリーブ山のふもとのゲツセマネという所で、1人もだえ苦しまれ、神に祈られました。「わたしは死ぬばかりに悲しい」「父よ、できることなら、この杯（十字架）をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしの願いどおりではなく、御心のままに」。

これは、イエスは十字架の苦しみを受けなくてもよいようにしてほしい、と神に願ったのです。「杯」というのは、罪に対しての神の怒りと憤りを表わします。イエスは罪人のために、その身代わりとして十字架にかからなければなりません。イエスはできることなら、このような罪の刑罰を受けなくてもすむように、父なる神に切に祈り求めたのです。

そのように祈りながらも、最後には、父なる神の御心のままにしてください、と祈ったのです。イエスは、自分の使命と責任を考えるなら、父なる神の御心に従うべきであることを知っていました。イエスは自分の気持ちと父なる神の御心との間に板ばさみとなり、もだえ苦しんでいました。

しかし、父なる神の御心を無視して、自分の気持ちを無理に押し通そうとはしなかったのです。祈りの苦闘の末、結局は、自分の気持ちではなく、父なる神の御心に従うべきだと思ったのです。

「父よ、わたしが飲まないかぎりこの杯が過ぎ去らないのでしたら、あなたの御心が行われますように」。ここにはもはや自己主張の願いはありません。イエスは十字架にかかることが、神の御心であり、自分がどうしても果たさなければならない任務であることを認めたのです。

「美しく老いる」

今年1月、わたしは70歳になりました。

2人の娘の家族全員が集まって、古稀のお祝いをしてくださいました。改めて、神様に70年生かされたことに心から感謝をしました。

しかし、わたしは、最近なぜか体が弱った感じがします。そして、小さい文字も見えにくくなりました。テレビのボリュームも大きくなっています。ふがいない自分を感じるこの頃です。すでに他界した母のこともよく思い出します。

このごろ、2人の友だちから、「年齢の節目の時は、体に気をつけていた方がいいわよ」と親切な助言をいただきました。

先日、新聞に、渡辺和子著『置かれた場所で咲きなさい』の本が200万部突破と書いてありました。さっそく、我が家の書棚にありましたので、読んでみました。特にこの本の中の3章の「美しく老いる」に、目が留まりました。

「**老いは神様からの贈り物**」と書かれています。

「**老い**」を意識した時、「**人はより柔和で謙虚になることができる**」と内容が詳しく書いてありました。

次のような詩も書いてありました。

坂村真民さんの詩

冬がきたら、冬のことだけを思おう

冬を遠ざけようとしたりしないで

むしろすすんで、冬のたましいにふれ

冬のいのちにふれよう

冬がきたら、冬だけを待つ、深さときびしさと、静けさを知ろう

今のわたしはこの詩がよくわかります。これから生きていく心構えを学びました。気持ちは若いままで、あれもしたい、これもしたいと思っていても、する気にならない自分がいます。「老い」を感じますが、これからは、「冬」、つまり「老い」をいやがらず、受け止めていこうと思います。この本を読んだおかげで、今からの人生が楽になり、また豊かになりそうです。

イースター（復活祭）



4月16日（日）

イースター礼拝 10:30～11:30

どなたでもお気軽にいらしてください。

教会バザーのご案内

4月23日（日） 12時30分～14時まで

いろいろと準備しております。

おいしいケーキなど、召しあがってください。



教会でごゆっくりお過ごしください。

聖書を学ぶ会

- 牧師から詳しく聖書を学びます。
- 讃美歌も歌い楽しい会です。

毎週火曜日 午後1時30分～2時30分

聖書研究・祈り会

- 静かな夕べに聖書を学びます。
- 共に祈り合います。

毎週水曜日 午後7時30分～8時30分

教会学校（幼児科）

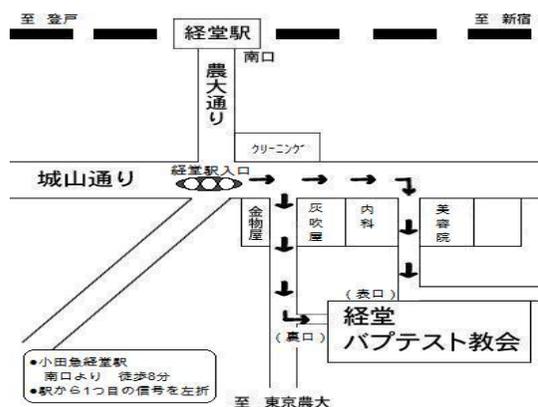
- かわいい讃美歌を歌って、聖書のやさしいお話を聞きます。お祈りもします。

毎週日曜日 午前10時～10時20分

教会学校（成人科）

- 礼拝の中で、牧師のお話を聞いて、感想や意見を述べ合います。わからないところは質問もできます。

毎週日曜日 礼拝後



経堂バプテスト教会

牧師 間渕 善彦

〒156-0053 世田谷区桜1-64-30

03-3427-2352

当教会はプロテスタント教会です。エホバの証人、モルモン教、統一協会などとは異なります。